

あとがき

ホルモンは、特定の臓器、組織から体内に分泌され、血液、体液により遠隔の臓器、組織細胞に運ばれ、ここで機能促進、抑制に作用する生理活性物質です。今や微小環境に作用し、血液凝固、免疫応答など広く生体全体の機能を制御する物質として位置づけられています。近年の分子生物学の飛躍的な進歩により、細胞レベルでホルモンの産生から作用機序まで、新たな知見が数多くもたらされています。

検査として生物活性測定は煩雑で、ほとんどが抗原抗体反応の原理に基づく免疫測定法により質量濃度として測定されています。一般的に低分子であることから、affinity・avidity・specificityの高い抗体はなかなか得られません。さらにはBNP(脳性ナトリウム利尿ペプチド)、NT-proBNPにみられる交差反応が、PSA(キモトリプシン様物質)では遊離型と高分子重合体との間のequimolarityを乗り越えなければならず、これらが科学的に解決されたとしても実際の臨床の現場における診療能を高めるために、極端に言えば測定値を合わせる形での妥協が求められるなど、個別に細かに対処する難しさがあふれています。将来、核酸アプタマーが、成分特性にマッチして新たな武器として見いだされるかもしれません。すべてとは言えないまでも、MS(質量分析法)は確かに新たな時代の到来を象徴するものです。その開発自体が臨床的意義の拡大に直結しており、例えばステロイドホルモンの測定は、ステロイド病態解析プロファイルを実現します。今やトリプシン処理後のアミノ酸フラグメントにより検量線が立てられ、完全構造によるものと全く遜色がない結果が得られる成分も登場してきました。Berson, YalowのRIA(ラジオイムノアッセイ)から始まり、MSに至る、蛋白質検査のコアはまさにホルモンにあり、確固たる研究基盤の伝統は生き続けています。

本増刊号では、まず「総論」として精度保証精度に沿ってホルモン測定の進歩の現状と将来への展開を盛り込みました。「各論Ⅰ」では臓器組織別に古典的あるいは新たに登場した代表的なホルモンの構造、機能、測定の意義の進歩を、「各論Ⅱ」ではホルモン相互作用により形成される代表的な生理、病態を取り上げ、新たな視点から複雑な相互間作用を解きほぐしていただきました。

日常検査室における実践利用も視野におき、辞典的な性格も持たせていただきました。ボロボロになるまでご利用いただき、新たな道標として生き続けられれば、編者の一人として望外の喜びです。

最後になりますが、本増刊号の発行に当たり、お忙しいところご企画、ご執筆をいただきました藤枝憲二先生に、心より御礼申し上げます。(伊藤喜久)

バックナンバー 「今月の主題」一覧

- 第50巻(2006年)
12号 (増刊号)ナノテクノロジーとバイオセンサ
13 臨床検査史—国際的な流れとわが国の動向
- 第51巻(2007年)
1号 乳癌と臨床検査
2 尿路感染症の診断
3 血管超音波検査
4 悪性リンパ腫
5 脂質
6 骨粗鬆症と臨床検査
7 不整脈検査
8 ヒト乳頭腫ウイルス(HPV)と子宮頸癌
9 フローサイトメトリー
10 白血球
11 メタボリックシンドローム健診での注意点
12 (増刊号)遺伝子検査—診断とリスクファクター
13 胎盤
- 第52巻(2008年)
1号 インフルエンザ診療のブレイクスルー
2 輸血の安全管理
3 アルツハイマー病の最近の進歩
4 歯科からみえる全身疾患
5 自己免疫疾患の診断
6 エピジェネティクスと臨床検査
7 腎移植
8 自然免疫と生体防御レクチン
9 アスベストと中皮腫
10 結核

〔バックナンバーのお取り扱い〕

第50巻第12号以降は医学書院販売部がお取り扱いします。それ以前のものは(株)東亜ブック(東京都豊島区池袋4-13-4、電話03-3985-4701、FAX03-3985-4703、<http://www.toabook.com/>、E-MAIL: st@toabook.com)がお取り扱いします。

臨床検査 増刊号 (第52巻第11号)
2008年10月30日発行

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693

本号特別定価 5,250 円(本体 5,000 円+税 5%)

通常号定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

2008 年年ぎめ予約購読料 25,980 円(送料弊社負担・増刊号を含む 13 冊)

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

ファクシミリ (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rinshokensa@igaku-shoin.co.jp

担当 柴崎・後藤・中田

印刷所 三美印刷(株) ☎ (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 東 広 社 ☎ (03) 3409-8803

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.
・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
・ JCS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670、FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。
・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>